

# 目次

ミッション(使命) .....	2
ビジョン(改革・改善の方向性) .....	2
理事長あいさつ .....	3
沿革 .....	3
組織・役職員 .....	4
業務部門 .....	5
研究 .....	6
研究者一覧 .....	18
研修事業 .....	20
教育相談 .....	22
情報普及 .....	23
発達障害教育情報 .....	25
国際交流 .....	26
連携 .....	27
予算・施設 .....	28
所在地・連絡先 .....	29



## ミッション(使命)

我が国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして、国や地方公共団体等と連携・協力しつつ、国の政策的課題や教育現場の課題に柔軟かつ迅速に対応する業務運営を行い、もって障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに対応した教育の実現に貢献します。

## ビジョン(改革・改善の方向性)

### 1. 国の行政施策に寄与する研究活動

国の政策的ニーズを把握し、それに対応した行政施策の企画立案及び実施に寄与する研究を行います。

### 2. 現場の教育活動に資する実践的研究

教育現場のニーズを把握し、それに対応した、大学では実施困難な研究や先導的かつ実践的な研究を行い、研究成果を教育現場に還元します。

### 3. 指導者養成のための専門的な研修事業

地方公共団体において特別支援教育の指導的な役割を果たす教職員を対象に、体系的・専門的な研修事業を実施し、各地方公共団体が教職員の専門性・指導力を高める活動を支援します。

### 4. 新しい課題に対応した研修事業

国の政策的な課題や教育現場の喫緊の課題について、柔軟かつ迅速に研修事業を実施するとともに、研修事業に関する情報を提供し、地方公共団体における研修事業の企画立案及び実施を支援します。

### 5. 地方公共団体を支援する教育相談活動

教育相談実施機関に対するコンサルテーションや教育相談に関する各種情報提供を行い地方公共団体における教育相談機能の質的向上を支援するとともに、地方公共団体では対応が困難な事例等に特化した教育相談を実施します。



## 理事長あいさつ

本研究所は、昭和46年の設立以来、我が国の特殊教育・特別支援教育のナショナルセンターとして、研究活動を中心に障害のある子どもの教育に関する様々な活動を行ってきました。

平成19年4月には子ども一人一人の教育的ニーズに応じた支援を行うことに重点をおいた特別支援教育制度がすべての学校において始まりました。

このことは誰もが待ち望んでいたことであり、特別支援教育制度の下では、どの子どもも障害のあるなしにかかわらず、一人一人が豊かになっていかなければなりません。

本研究所においても、特別支援教育推進のため政策的課題や教育現場のニーズに対応する研究活動、指導的な教職員への専門的な研修の実施や各地方公共団体の教育相談に対する支援、研究成果等の情報普及、諸外国との研究者交流等を全職員が参画して一体的に取り組んでいきます。

今後とも、このような取組を通じて、支援を必要とする子どもたち一人一人に対応した教育の充実のため、これまで以上に努力をしてみたいと思います。

皆様方の一層の御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成22年5月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

理事長 小田 豊

### 6. 特別支援教育関係情報の収集・分析・普及

特別支援教育に関する国内外の情報を収集・分析・整理するとともに、総合的な教育情報提供体制を構築し、教職員の専門性や指導力の向上に必要な基礎的・専門的知識等を教育現場等に提供します。

### 7. 国内外の大学等関係機関との連携・協力

国内や海外の大学、研究機関等と連携・協力し、共同研究や国内・国際セミナー、国際協力等を実施して、課題について調査、分析、評価等を行うとともに、アジア・太平洋地域をはじめ諸外国に対し我が国の実践的な研究成果を発信します。

## 沿革

### 昭和46年10月

国立特殊教育総合研究所の発足

### 平成13年4月

独立行政法人国立特殊教育総合研究所の発足

### 平成16年4月

組織改編（企画部、総務部、教育支援研究部、教育研修情報部、教育相談センター）

### 平成18年5月

教育相談部設置（教育相談センターを改称）

### 平成19年4月

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所に名称変更

### 平成20年4月

教育支援研究部を教育支援部に名称変更、発達障害教育情報センター設置 研究班体制を実施

### 平成20年8月

発達障害教育情報センターWebサイトを公開